

自然言語処理と視覚表現を用いた革新的なリーガル業務支援サービス

ー リーガル・リサーチを効率化する新しい判例検索システム ー

八木田 樹、城戸 祐亮 (株式会社Legalscape)

弁護士の長時間労働の一因である膨大なリーガル・リサーチを
大幅に効率化する新しい判例検索システムを構築

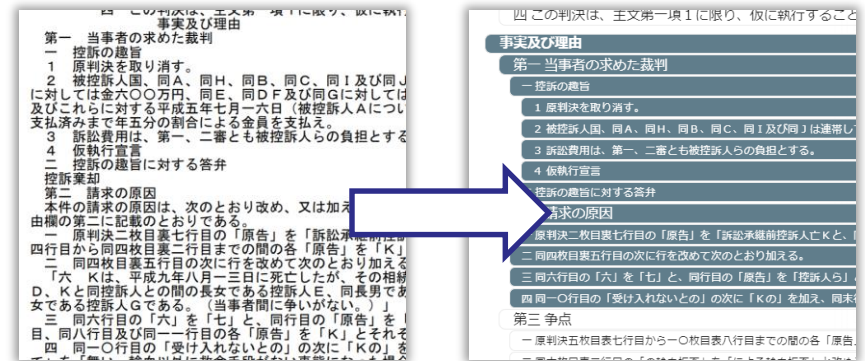
特許出願中

1 欲しい判例を精度よく入手できる検索エンジン

類似裁判例検索技術など独自技術で効果的に検索。
大量の判例を読みこなす従来のワークフローを変えます。

2 文書構造を一目で把握できるTOC機能

機械学習を用いた論理構造自動解析で人手では不可能だった数万件の判例の構造解析を実現。
文書構造を一目で把握できるUIで、判例を読むのにかかる時間を短縮します。
(右上図：最高裁の公開する判例の非構造化テキストと、そこから推定された論理構造ツリー)



弁護士が人間にしかできない作業にもっと集中できる環境に
高額なフィーという形で社会にもたらされるリーガルコストの削減へ